吉祥院病院広報誌

ISO 9001 認証取得

2010 spring

きっしょういん 春

●職場紹介　検査課
第三者機関による精度管理を推進し
標準的医療を目指します

●チーム医療で取り組む
嚥下障害へのアプローチ

東洋医学の面白さ・魅力

吉祥院病院附属鍼灸治療所　責任者　沢田　勉

東洋医学は鍼灸と漢方が2つの柱です。今回は鍼灸のお話をしましょう。吉祥院病院に来て10年、付属針灸治療所を再開して7年になります。若い頃鍼灸師の資格を取りそれから医者になった私は最初から東洋医学志向でしたので、東洋医学の伝統を持つ吉祥院病院に就職できたことは幸いでした。

私の経験した治療を少し紹介しながら、鍼灸治療の特徴をあわせて紹介しようと思います。今通院している患者さんで最高齢は97歳Sさん。2年前に入院中に腰痛で歩けなくなってしまいました。そのまま寝たきりになることを恐れ、鍼灸をしてほしいと懇願され治療をしました。ストレスからくる腰痛と診断して「百会（ひゃくえ）」「臨泣（りんきゅう）」を使って治療した結果、痛みがとれ歩けるようになり、それ以来週1回の通院を楽しみにされています。

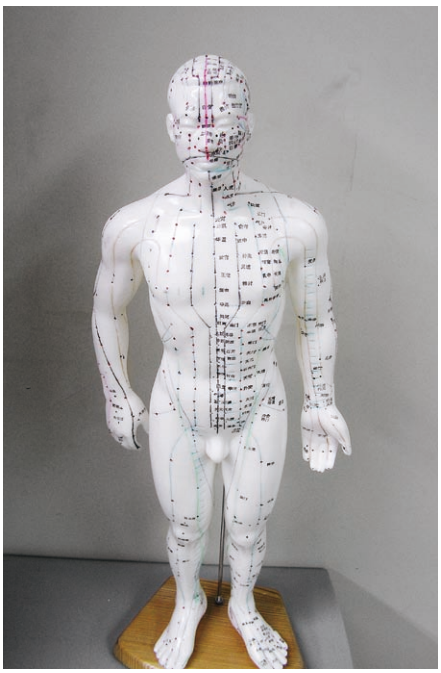
カゼの治療もよくやっています。鍼灸で治療ができるのです。風邪の初期で、寒気が強く頸や背中が痛く熱が出ているときは「合谷（ごうこく）」（親指と人差し指の付け根にあります）に針刺してしばらく置きま

（2ページへつづく）

（1ページからつづく）

す。そうすると背中が温もり汗が出てきて熱が下り風邪が治ります。ちょうど漢方薬の葛根湯のような働きをします。「三陰交（さんいんこう）」「申脈（しんみゃく）」「後掲（こうけい）」と組み合わせると桂枝湯のような働きをつくることができます。

40代の女性でうつ症状で長く引きこもりになった患者さんの治療をしました。ストレスに過敏で運動もできないため肥満になり、また胃腸が弱く手足が冷え、腹痛や下痢を起こしやすい状態でした。最初は胃腸をよくする治療をしていたのですが、あまりうまくいきません。上半身は熱症状が強いことに注目して、方針を変更して熱をとることにしました。試行錯誤がありましたが、2人で「魄戸（はくこ）」と「膏盲（こうこう）」というツボをみつけました。そこに置針すると、上半身の熱が降りてお腹が温まり下肢が温まるといいます。同時に身体が楽になり気持ちも穏やかになるといいました。それ以来、このツボをずっと続けました。次第に下痢や腹痛もなくなり、気分も良くなって外出も増えるようになりました。つい先日、桂川の土手を自転車で元気に走っているその患者さんを見つけて、本当にうれしく思いました。努力して、その人に一番良く効く「特攻穴」を見つけることができました。



全身の経路・経穴が人形の上に描かれているもの
手足・頭部・臓腑が経路によって結ばれている

治療している沢田医師

鍼灸治療は西洋医学のように検査や機械に頼ることができません。全部手作りです。患者さんの訴えを目で見て触って確かめて原因を調べ、ツボを選んで刺すまで、すべて五感を働かせて行います。置針している間もどんな反応があるか、余計な不快感がないかを聞き、終えた直後には効果を判定して、脈や顔色、舌の色が良くなったことを確かめて治療が終わります。治療は患者さんとの共同作業です。

万人が自己治癒のためのネットワークを持っている

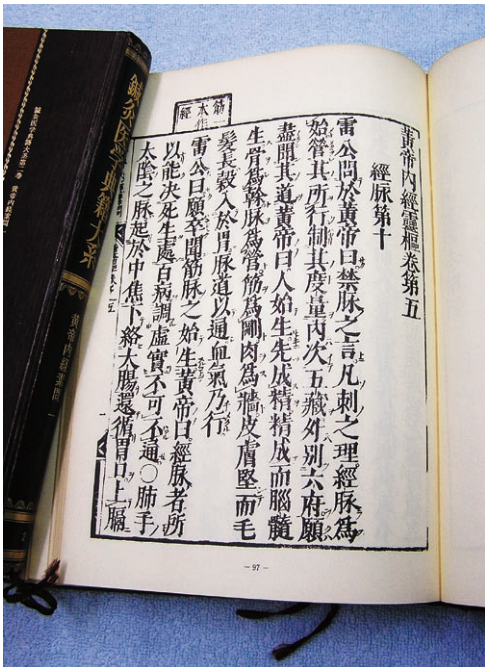
私自身が治療で感じるのは、局所の治療よりも生体全体を治療することに優れているようです。専門用語で言えば、正気や元気を回復させ充実させて生体のゆがみを元に戻すと言うことになります。病気は腰肩膝目耳など局所で現れてきます。それをワンポイントで治すのでなく、生体全体を元気にすると局所が治っていく理屈です。そういう治し方（治療者の側）または治り方（患者の側）があることを理解して下さい。通院される患者さんで、20年間指が痺れていたのがいつの間にか治った、冬になるといつもひどいカゼをひいていたのにひかなくなった、寒冷蕁麻疹がいつの間に治ったとか、それを主訴に治療をしたわけでないので私の方もびっくりすることがあります。「正気」や「元気」を回復させると自分で勝手に治しているのです。

鍼灸が効くのはツボの働きによります。「ツボ」をごぞんじですね。医学用語で「経穴（けいけつ）」と言います。「経絡（けいらく）」は全身に張り巡らされた気の流れのネットワークです。手足局所を結び体表に編み目のように張り巡らされています。また内臓とつながりがあるので、内臓の病気を治すことができるとされています。「ツボ（経穴）」はそのネットワークの結節点です。経絡と内臓の異常を映し出す場所であり治療のポイントです。

経絡人形を看ながら、どうしてこんな事が解かったのだろう？　長い間不思議に思っていたのですが、治療室で2人の患者さんに出会って氷解しました。私の患者さんの中に「経絡の気の流れ」を意識して表現することができる人がいたのです。1人の方は80代ですが「冷え」が下肢の経路を上って手の経路に至る、いろいろな症状を説明できるのです。

もう1人の患者さんは50代の女性で、たとえば腹部にある「大巨（だいこ）」というツボに針をいれると気が全身に流れることが分かると言います。それも悪いところによく流れると言います。聞いてみると教科書通りに経絡の流れを表現していました。古典に記載されていた経絡図は正しかったのです。おそらく経絡に敏感な人々の協力で、気の流れと臓腑との関連が記述されていったと考えられます。感動しました大発見です。２０００年前に既に記述されていたのだから、私個人レベルで再発見と言うべきでしょう。このお2人に出会ったおかげで私の認識は遙かに進みました。「万人が自己治癒のためのネットワークを持っている」という確信がわいてきました。

みなさんが持っている、このすばらしいネットワークを使って治療していきましょう。全ての病気にアプローチできるはずです。私は内科医なので自分の内科の仕事に役立たせたいのです。鍼灸が肩凝り、腰痛の狭い領域だけでなく、もっと広く使わなければなりません。将来は鍼灸内科ができればいいと思います。それは患者さんにとって、病気治療の選択肢が増える事を意味して利益になるはずです。内科で西洋医学と東洋医学が競い合うことで、医学の内容が豊かになるはずです。特に、本来持っている自然治癒力を重視する東洋医学が、医療の文化に与える影響は大きいと想像しています。



素問・霊枢経　約2000年前に編纂成立
経穴経路が体系的に記述されています

職場紹介

#05 検査課

第三者機関による精度管理を推進し標準的医療を目指します。

当院の検査課は常勤職員4名と非常勤職員2名（パートタイム）からなり、いずれも（臨床検査技師免許〈国家資格〉）を取得した臨床検査技師によって構成されています。

当院では生理機能検査として心電図検査、ホルター検査、トレッドミル検査、眼底検査、簡易PSG検査、呼吸機能検査、超音波検査（腹部、心臓、血管、表在）、脳波検査、電気生理検査などを院内実施しています。常勤職員は全員が日本臨床検査技師会に加入し、技師会主催の各種学習会に参加することで技術向上を目指す他、超音波医学会や超音波検査学会、心エコー図学会、動脈硬化学会など各種学会にも参加し、技術資格を積極的に取得することを目標としています。昨年度からはその一環として超音波検査士の認定を取得した技師を配置することができました。こういった医療技術に精通するとはもちろんですが、それと同時に、患者さんの痛みや苦痛に寄り添える医療技術者を目指して日々取り組んでいます。

検体検査としては尿検査（沈渣含む）や一般生化学検査、血液検査、糖尿病検査（HbA1c）などを院内実施しており、迅速検査を実施することで適正&スピーディーな医療現場との連携を目指しています。各種検査値の標準化を目指し、日本医師会、日本臨床検査技師会、京都臨床検査技師会の他、各メーカー独自の精度管理サーベイを実施しています。またこれらのデーター管理について、京都民医連市内病院施設と共同で精度管理委員会を立ち上げ、連携した精度向上に努めると同時に、どの医療機関にかかっても同じデーターが受け取れるよう標準化の推進にも努めています。

数年前から合理的運営に取り組み、検査課職員数は2名以上減少しましたが、少数精鋭でがんばっています。当時との各種検査件数比較でも大きな減少はありませんし、日本医師会精度管理サーベイ試験では3年連続で90点以上を取得することができました。これら技術の向上と同時に地域医療ニーズに合致した運営を目指すことはもちろんですが、データーや症状にとどまらず「患者さんの抱える背景にまで考えを及ぼせる」技術者として研鑽を続けます。

これからもどうかよろしくおねがいします。

検査課長　**國友　孝史**

今年度より

吉祥院病院でも協会けんぽ生活習慣病予防健診を受診できるようになりました

協会けんぽ（前の政府管掌健康保険）は、保健事業の一環として保険加入者の健康増進と健康管理意識を高めていくために、生活習慣病予防健診と特定保健指導・健診後の健康相談を実施していますが、生活習慣病予防健診については、京都府下約60の医療機関に健診を委託しています。2010年度から、吉祥院病院も協会けんぽから受託する事になり、この健診を受けていただく事が出来るようになりました。

この健診は、協会けんぽに加入しているご本人が対象です。年度中１回に限り、保険者である協会けんぽが一般健診費用18,007円の62％（11,164円）を負担し、受診者は38％負担（6,843円）で受診できます。吉祥院病院では、これまでの事業所健診項目に胃透視検査を加えてほぼ同額の料金で健診を受けていただける事になります。また子宮がん検診や乳がん検診もご紹介でき、健診を受ける事業者や保険加入者にとって大変メリットのある内容です。

これまでの吉祥院病院で行ってきた事業所健診以上に、より多くの皆さんにこの生活習慣病予防健診を受けていただきたいと思います。健診の申込み方法など、お問い合わせは保健管理課（☎：075-691-6473）で承りますので、気軽にお電話ください。

事務次長　**森藤　裕明**

※子宮がん検診と乳がん健診は、別の医療機関での受診となります

健診の種類	主な健診内容	実施対象年齢	受診者の費用負担割合及び額
一般健診（特定健康診査項目を含む）	●問診・触診・身体計測●視力・聴力測定●尿検査●便潜血反応検査●血液一般検査●血糖検査●尿酸検査●血液脂質検査●肝機能検査●胸部レントゲン検査●胃部レントゲン検査●心電図検査など	①**40歳～75歳未満の方** ②**35歳～39歳**の方で生活習慣改善指導を受けることを希望する方	**受診者負担割合38%** 健診費用総額上限 18,007円 受診者負担額は最高 **6,843円**
眼底検査	医師から検査が必要と告げられた場合のみ受診できます		**受診者負担割合10%**　健診費用総額上限756円 受診者負担額は最高**76円**
子宮がん検診（単独受診）	問診･細胞診	**20歳から38歳の偶数年齢女性**の方	**受診者負担割合30%**　健診費用総額上限2,100円 受診者負担額は最高**630円**

一般健診に追加して受診する健診（セット受診のみです。単独受診はできません。費用は一般健診受診者負担になります）

付加健診	●尿沈渣顕微鏡検査●血液学的検査（血小板数、抹消血液像）●生化学的検査（総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、アミラーゼ、LDH）●眼底検査●肺機能検査●腹部超音波検査	一般健診を受診する ①**40歳**の方 ②**50歳**の方	**受診者負担割合50%** 健診費用総額上限 9,166円 受診者負担額は最高 **4,583円**
乳がん・子宮がん検診（どちらかのみの受診も可能）	**乳がん：** ●問診●視診●触診 ●乳房エックス線検査 **子宮がん：** ●問診●細胞診	一般健診を受診する ①**40歳～74歳**の**偶数年齢**の女性の方 ②**36歳、38歳**の女性の方は**子宮がん検診**のみ追加できます	**受診者負担割合30%** 健診費用総額上限　受診者負担額 50歳以上：5,554円　**最高1,666円** 40～48歳：7,465円　**最高2,240円** ※乳がんのみの場合は負担から最高630円を引いた額。子宮がんのみは最高630円

※肝炎ウイルス検査はプライバシーに配慮して、受診者ご本人が直接お申込み下さい。

C型肝炎は肝硬変や肝がんなどに進行しやすいといわれます。とくに中高年の方に感染者が多いとみられるため、緊急対策として実施します。

肝炎ウイルス検査（●HCV抗体検査●HBs抗原検査） 過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方を除きます。 一般健診と同時に受診するほか、一般健診受診後、健診の結果においてGPT値が36U/l以上であった方は単独でも受診できます。	**受診者負担割合 30%** 健診費用総額上限 1,984円 受診者負担額は最高 **595円**

リハビリテーション医療の視点から

チーム医療で取り組む嚥下障害へのアプローチ

2月2日、リハビリテーション課主催で、全職員対象に嚥下についての基礎知識やチームで嚥下障害への取り組みについて学習会を開きました。

嚥下とは食物を食べることを意味し、口や舌、喉などが協調してこれを行います。この内の1つでも機能が障害され、食物が気道に入れば誤嚥となります。そして、咳などで気道に入った物を吐き出すことが出来なければ肺炎となります。これを誤嚥性肺炎といいます。嚥下が障害される原因には、脳梗塞、脳出血、認知症などがあり、うつ病などの心理的な原因でも起こります。

今回の学習会は、研修会で学んできたことを中心に、スライドを用いて発表を行いました。嚥下障害が起こった患者さんには、医師や看護師などの多職種がチームを組んで治療に取り組み、カルテからの情報や病室での患者さんの様子観察や種々のテストで判断し、その上で、食べ物を用いて訓練を実施することが大切です。嚥下機能が低下している場合には、食事形態の調節、顎・頬・舌のストレッチ、姿勢の調節などを行い、嚥下がスムーズになった状態で、食べ物を用いて嚥下訓練に移るという嚥下の評価方法やチームでの取り組み方について報告しました。

当日は半固形化栄養剤についての学習会と2本立てで行いました。学習会の内容に対し「患者さんを中心として、他職種と連携し楽しくおいしく食べることができるように援助していきたい」「姿勢や食べることに集中できる環境を整えて誤嚥を予防することは大事だと思う」などの感想がありました。今後、スタッフの連携を更に密にし、嚥下治療や誤嚥性肺炎の予防に、チーム医療で取り組んでいきたいと思います。

リハビリテーション課　土屋　諒太

症状が出れば早めに受診されることをお勧めします

花粉症

花粉症の方にとって憂鬱な季節がやってきました。幸いなことに今年の花粉の飛散量は、全国的に例年より少なくなる予想です。特に、飛散量が多かった昨年と比べると、京都でも非常に少なくなると予想されています。ただし、花粉の飛散はその日の気象条件や地域などで大きく変化しますので充分な注意が必要です。

花粉の飛散量は天気に大きく影響されます。晴れて暖かい日は雄花の開花が促進されます。さらに、地表付近の空気が暖められると上昇気流によって花粉が舞い上がりやすくなります。こんな日は要注意といえます。スギ以降にもヒノキやカモガヤ、イネなどどんどん新しい花粉が出てきますので注意してください。

主な症状は、くしゃみ、水性鼻漏、鼻閉です。それ以外にも咽頭部や眼のかゆみや異物感、流涙、頭痛、皮膚炎の他さまざまな症状を示します。昨年はなんともなかった方もこういった症状が出れば早めに受診されることをお勧めします。

花粉症などの季節性アレルギー性鼻炎の場合には抗原除去は不可能ですが、外出時にマスクや眼鏡を使用すること、季節中は抗ヒスタミン作用のある抗アレルギー薬を定期的に内服すること、そして点鼻ステロイド療法が有効です。内服薬に関しては早めの投薬が有効といわれていますので、かかりつけの先生にご相談ください。

お知らせ

詳細な診療明細書を発行します

当院ではご希望の方に、通常の領収書より更に詳細な医療費の内訳が分かる診療明細書を発行しています。希望される方は受付窓口でお申し込みください。受付後、速やかに発行いたしますが、場合によっては発行が後日になることがありますので、ご了承ください。

なお、発行手数料は無料です

編集後記

今年も春がやってきました。前号から発行３年目に突入しているこの「きっしょういん」ですが、この春号はいかがでしたでしょうか？

「春」と言えば、草木も新しく芽吹く季節です。新学年・新年度なんていう言葉の響きも、期待や希望を感じさせるものですね(^^)b。景気・経済の悪化で厳しい生活が続きますが、心には希望を持って、その希望が叶うように行動していきたいものです。

これからも新しい話題や取り組みなどを、豊かにお届けしたいと考えています。当院のホームページともども、どうぞヨロシクお願い致します\(^o^)/。

（真）

外来診療体制のお知らせ

2010年４月現在

			月	火	水	木	金	土
朝	内科	１診	近藤	近藤	清洲	三浦	近藤	近藤
		２診	三浦	三浦	井上	谷村	清洲	三浦
		３診	谷村	沢田	谷村	近藤	谷村	高屋
	外科	１診	加藤	谷村	倉田	倉田	鈴木	長岡
昼	内科	１診	近藤	近藤	春田（糖尿病）		近藤	
		２診	清洲（循環器）	中野（内科/卒煙)1･3･5週			三浦（糖尿病）	
	外科	１診					泌尿器科	
夜	内科	１診	沢田		中野		近藤	
		２診	梅本		細野		三浦	
		３診			沢田		菅原	
	外科	１診	有吉 18:30～		長岡		素輪	
		３診	泌尿器科					

受付時間　朝 8:00 ～ 11:30　　夜 16:30 ～ 20:00

診療開始は朝9:00、夜18:00　（月・金曜日の夜の内科は17:30）
診療体制は事前に告知なく変更する場合があります。ご了承ください。

◎昼は予約制の診療です。事前の予約をお願いします。朝・夜は一部が予約制です。
◎当病院は社会福祉法の無料低額診療事業の指定病院です。保険や負担金でお困りの方は、早めに受付にご相談ください。

吉祥院病院で実施中の健診

○特定健診は医療保険者が行う健診です。健診を受けるためには医療保険者が発行する『受診券』と『健康保険証』が必要です。

対象となる方	対象年齢	自己負担額
①京都市国民健康保険	40 ～ 74歳の方	保険者により異なります（①京都市国保は500円）
②被用者保険者の被扶養者(家族)※		
③国民健康保険組合※		

※②被用者保険と③国民健康保険組合は受診いただけない医療保険者があります。病院窓口または電話にてご確認ください。

○京都市民の方が受けていただける健診

京都市国民健康保険の特定健康診査とほとんど同じ内容です。対象になる方には京都市から案内がとどきます。

対象となる方	自己負担額
④京都市民の後期高齢者医療の被保険者	負担はありません
⑤京都市民の生活保護受給者	

上記の健診制度の対象でない方も、吉祥院健康友の会の健診など受けていただける健診制度がありますので、当院健診担当者までお問い合わせください。

連絡先：保健管理課　電話075-691-6473（直通）

吉祥院病院広報誌
きっしょういん
春号 No.10
2010 spring
民医連
社団法人 京都保健会 吉祥院病院
連絡先／〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町43 TEL 075-672-1331 FAX 075-691-3477

吉祥院病院 エリアマップ

民医連 社団法人 京都保健会 **吉祥院病院**

〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町43

TEL 075-672-1331 FAX 075-691-3477

http://www.kissyouin-hp.org/

ISO 9001 認証取得

交通のごあんない

●公共交通でお越しの方

JR 西大路駅徒歩 7 分
市バス「西大路九条」下車南西へ徒歩 5 分
市バス「吉祥院車道町」下車南東へ徒歩 5 分

●お車でお越しの方

西大路九条の交差点を西へ
1 つ目の信号を南へ 200m
病院の南西方向に駐車場があります